



平成19年11月12日

各位

東京都港区南青山七丁目3番6号
株式会社リンク・セオリー・ホールディングス
代表取締役社長 佐々木 力
(コード番号：3373 東証マザーズ)
問合せ先 取締役グループ CFO 大西 秀亜
TEL 03-3407-7502(代表)

(訂正)平成19年8月期 決算短信の一部訂正について

平成19年10月10日に公表いたしました、「平成19年8月期決算短信」を下記のとおり一部訂正いたします。
なお、訂正箇所は下線で表示しております。

記

34 ページ

(連結株主資本等変動計算書関係)

<訂正前>

当連結会計年度(自平成18年9月1日至平成19年8月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当連結会計年度 増加株式数(株)	当連結会計年度 減少株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	151,096	512	—	151,608
合計	151,096	512	—	151,608

(注) 普通株式の発行済株式総数の増加512株は、新株予約権の権利行使による新株の発行による増加512株であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

該当事項はありません。

<訂正後>

当連結会計年度(自平成18年9月1日至平成19年8月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当連結会計年度 増加株式数(株)	当連結会計年度 減少株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	151,096	512	—	151,608
合計	151,096	512	—	151,608

(注) 普通株式の発行済株式総数の増加512株は、新株予約権の権利行使による新株の発行による増加512株であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり	基準日	効力発生日
		(百万円)	配当額 (円)		
平成18年11月28日 定時株主総会	普通株式	94	625	平成18年8月31日	平成18年11月29日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

該当事項はありません。

48 ページ

(税効果会計関係)

<訂正前>

当連結会計年度

(平成19年8月31日)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞与引当金	144 百万円
役員退職慰労引当金	76 百万円
貸倒引当金	52 百万円
たな卸資産評価損	947 百万円
貯蔵品評価損	317 百万円
減価償却費	209 百万円
<u>営業権等償却額</u>	2,041 百万円
繰越欠損金	2,814 百万円
減損損失	75 百万円
その他	670 百万円
繰延税金資産小計	7,351 百万円
評価性引当額	△2,987 百万円
繰延税金資産合計	4,364 百万円

繰延税金負債

為替差益	362 百万円
その他	41 百万円
繰延税金負債合計	404 百万円
繰延税金資産の純額	3,959 百万円

<訂正後>

当連結会計年度

(平成19年8月31日)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞与引当金	144 百万円
役員退職慰労引当金	76 百万円
貸倒引当金	52 百万円
たな卸資産評価損	947 百万円
貯蔵品評価損	317 百万円
減価償却費	209 百万円
<u>のれん等償却額</u>	<u>2,041 百万円</u>
繰越欠損金	2,814 百万円
減損損失	75 百万円
その他	670 百万円
繰延税金資産小計	7,351 百万円
<u>評価性引当額</u>	<u>△2,987 百万円</u>
繰延税金資産合計	4,364 百万円
繰延税金負債	
為替差益	<u>△362 百万円</u>
その他	<u>△41 百万円</u>
<u>繰延税金負債合計</u>	<u>△404 百万円</u>
繰延税金資産の純額	3,959 百万円

69 ページ

(税効果会計関係)

<訂正前>

当事業年度

(平成 19 年 8 月 31 日)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
賞与引当金	7 百万円
役員退職慰労引当金	76 百万円
未払事業税	9 百万円
未払費用	1 百万円
その他	1 百万円
<u>繰延税金資産合計</u>	<u>96 百万円</u>
<u>評価性引当金</u>	<u>△76 百万円</u>
繰延税金資産合計	20 百万円
<u>繰延税金負債との相殺</u>	<u>－百万円</u>
繰延税金資産の純額	20 百万円

<訂正後>

当事業年度

(平成 19 年 8 月 31 日)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞与引当金	7百万円
<u>関係会社出資金評価損</u>	<u>2,059百万円</u>
<u>貸倒引当金</u>	<u>521百万円</u>
<u>関係会社事業損失引当金</u>	<u>345百万円</u>
役員退職慰労引当金	76百万円
未払事業税	9百万円
未払費用	1百万円
その他	1百万円
<u>繰延税金資産合計</u>	<u>3,022百万円</u>
<u>評価性引当金</u>	<u>△3,002百万円</u>
繰延税金資産合計	20百万円
<u>繰延税金負債との相殺</u>	<u>一百万円</u>
繰延税金資産の純額	20百万円

以 上